

令和2年度事業報告書

I 定款に定める事業の実績

令和2年度においては、北海道内の市町村の健全な発展を図るために、市町村振興宝くじの収益金をもって北海道から交付される交付金及びその運用益を活用し、市町村の振興を支援する次の事業を実施した。

1 市町村に対する資金貸付事業（定款第4条第1項第1号）

市町村振興宝くじ基金を活用し、市町村において緊急に整備を必要とする施設等整備事業に対する資金の貸付けを実施した。

(1) 長期貸付

市町村振興宝くじの収益金等に係る交付金及び市町村からの貸付償還金等を積み立てた市町村振興宝くじ基金を原資として、次のとおり実施した。

ア 貸付実績

(ア) 5月貸付（貸付日：令和2年5月25日）

（単位：円）

団体名	件数	貸付額	団体名	件数	貸付額
小樽市	2	33,400,000	比布町	1	100,000,000
釧路市	3	315,100,000	浜頓別町	2	35,000,000
北見市	1	53,400,000	枝幸町	2	139,300,000
稚内市	13	154,800,000	遠軽町	1	81,100,000
江別市	5	246,300,000	壮瞥町	1	150,000,000
赤平市	1	3,000,000	新ひだか町	2	226,900,000
千歳市	16	276,500,000	士幌町	4	124,700,000
登別市	1	300,000,000	清水町	1	300,000,000
伊達市	2	137,500,000	幕別町	1	5,100,000
北広島市	7	226,900,000	厚岸町	1	100,500,000
市計（10）	51	1,746,900,000	標茶町	1	100,000,000
当別町	3	47,600,000	別海町	1	300,000,000
七飯町	1	132,400,000	中標津町	7	277,200,000
八雲町	1	17,100,000	町村計（19）	37	2,457,500,000
ニセコ町	1	21,300,000	5月計（29）	88	4,204,400,000
倶知安町	4	227,100,000	うち15年償還	50	1,754,800,000
長沼町	2	72,200,000	うち20年償還	38	2,449,600,000

(イ) 3月貸付（貸付日：令和3年3月25日）

（単位：円）

団体名	件数	貸付額	団体名	件数	貸付額
室蘭市	6	310,800,000	新ひだか町	1	66,800,000
芦別市	1	3,400,000	音更町	1	211,100,000
根室市	1	31,400,000	幕別町	2	82,500,000
伊達市	2	65,900,000	豊頃町	1	239,500,000
市計（4）	10	411,500,000	別海町	9	45,900,000
七飯町	2	70,800,000	町村計（11）	28	1,076,200,000
奥尻町	2	81,500,000	愛別町外3町塵芥処理組合	1	300,000,000
猿払村	1	13,300,000	組合計（1）	1	300,000,000
枝幸町	2	190,500,000	3月計（16）	39	1,787,700,000
白老町	6	47,100,000	うち15年償還	31	1,445,800,000
浦河町	1	27,200,000	うち20年償還	8	341,900,000

【充当財源】貸付金：5,992,100,000円（市町村振興宝くじ基金積立資産）

事務費：957,444円（特定資産運用益）

イ 貸付利率

貸付利率については、資金貸付規則第2項の「貸付利率の特例」により、貸付日における当協会の貸付条件（償還期限15年以内若しくは20年以内、うち据置期間3年以内）と同じである財政融資資金の貸付金利から0.3%を減じた利率。ただし、財政融資資金の貸付金利が0.3%以上0.7%未満の場合には0.3%とし、財政融資資金の貸付金利が0.3%未満の場合は、財政融資資金の貸付金利と同率とした。

なお、3月貸付から貸付利率の下限を変更し、貸付期間が15年の場合は年0.14%、20年の場合は年0.18%とした。

区 分	5月貸付	3月貸付
15年償還（3年以内据置）	0.07%（据置なし、1年）又は 0.08%（据置2年、3年）	0.2%
20年償還（3年以内据置）	0.2%	0.3%

ウ 据置期間の取扱

借入団体の希望により3年以内（0～3年）とした。

(2) 短期貸付

短期貸付の実績はなかった。

2 市町村振興宝くじ交付金を市町村に交付する事業（定款第4条第1項第2号）

(1) 新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）市町村交付金

北海道から交付された令和2年度新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）の収益金及び時効金に係る交付金の全額を、次のとおり札幌市を除く全市町村に交付した。

（単位：円）

交付金の内訳 区 分	都道府県への 配 分 総 額	北海道からの交付状況		市町村への交付状況	
		交付金額	交付年月日	交付金額	交付年月日
収益金配分額	11,380,896,274	567,911,469	令和2.12.18	602,555,595	令和3.2.8
時効金配分額	687,607,694	34,644,126	令和3.2.8		
合 計 (A)	12,068,503,968	602,555,595		602,555,595	
令和元年度交付額(B)	12,901,497,715	650,234,448		650,234,448	
増減額 (A)-(B) 前年度対比	△832,993,747 (6.46%減)	△47,678,853 (7.33%減)		△47,678,853 (7.33%減)	

(2) 市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）市町村交付金

北海道から交付された市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）交付金及び貸付償還元金を積み立てている市町村振興宝くじ基金を財源として、札幌市を除く全市町村に総額5億円を交付した。

(3) 交付金の交付基準

市町村交付金は、各市町村に均等に配分する均等割（4割）と市町村の人口に応じて配分する人口割（6割）により算定して得た額の合算額としている。

均等割の算定に用いる市町村数は、北海道からの交付金が交付される年度の4月1日を基準とし、人口割の人口は、官報で告示された最近の国勢調査（平成27年）の結果による人口（札幌市を除く）を基準としている。

なお、均等割の市町村数は、平成29年度から令和2年度まで、市町村合併による特例措置（基準日：平成17年1月1日、道内市町村数：210.2）の廃止による影響を緩和するため経過措置を適用している。

(4) 交付金の市町村別交付状況

ア 新市町村振興宝くじ (ハロウィンジャンボ宝くじ) 市町村交付金

(単位:円)

市町村名	交付額	市町村名	交付額	市町村名	交付額	市町村名	交付額
函館市	30,372,010	秩父別町	1,560,397	八雲町	3,438,086	斜里町	2,584,892
小樽市	14,149,000	雨竜町	1,585,276	長万部町	1,920,204	清里町	1,740,458
旭川市	37,097,470	北竜町	1,504,312	江差町	2,164,995	小清水町	1,831,543
室蘭市	10,632,106	沼田町	1,630,819	上ノ国町	1,809,510	訓子府町	1,833,125
釧路市	20,364,939	当別町	3,116,959	厚沢部町	1,722,326	置戸町	1,621,436
帯広市	19,146,341	新篠津村	1,646,421	乙部町	1,707,250	佐呂間町	1,860,745
北見市	15,047,017	島牧村	1,453,498	奥尻町	1,579,056	遠軽町	4,467,555
夕張市	2,227,721	寿都町	1,626,180	今金町	1,888,788	湧別町	2,592,492
岩見沢市	10,851,299	黒松内町	1,620,382	せたな町	2,836,450	滝上町	1,582,325
網走市	5,415,064	蘭越町	1,806,031	鷹栖町	2,035,325	興部町	1,707,566
留萌市	3,638,063	ニセコ町	1,818,155	東神楽町	2,374,258	西興部村	1,413,121
苫小牧市	19,505,832	真狩村	1,517,173	当麻町	2,000,641	雄武町	1,772,507
稚内市	5,130,740	留寿都村	1,496,511	比布町	1,693,651	大空町	2,395,246
美唄市	3,723,877	喜茂別町	1,537,309	愛別町	1,609,207	音更町	6,019,135
芦別市	2,842,650	京極町	1,631,451	上川町	1,721,798	士幌町	1,941,921
江別市	14,013,216	俱知安町	2,878,705	東川町	2,150,552	上士幌町	1,797,808
赤平市	2,466,187	共和町	1,951,619	美瑛町	2,380,478	鹿追町	1,879,721
紋別市	3,731,678	岩内町	2,670,390	上富良野町	2,436,774	新得町	1,958,367
士別市	3,718,720	泊村	1,482,173	中富良野町	1,829,857	清水町	2,307,420
名寄市	4,681,649	神恵内村	1,401,314	南富良野町	1,564,824	芽室町	3,244,099
三笠市	2,252,284	積丹町	1,518,439	占冠村	1,423,137	中札内村	1,713,576
根室市	4,133,127	古平町	1,631,557	和寒町	1,674,569	更別村	1,631,241
千歳市	11,378,919	仁木町	1,664,238	剣淵町	1,635,774	大樹町	1,900,384
滝川市	5,638,033	余市町	3,362,488	下川町	1,669,403	広尾町	2,036,590
砂川市	3,160,815	赤井川村	1,413,649	美深町	1,786,633	幕別町	4,440,442
歌志内市	1,673,410	豊浦町	1,747,838	音威子府村	1,383,181	池田町	2,020,987
深川市	3,605,171	壮瞥町	1,603,514	中川町	1,481,751	豊頃町	1,630,924
富良野市	3,713,440	白老町	3,165,665	幌加内町	1,456,239	本別町	2,071,169
登別市	6,527,060	厚真町	1,805,504	増毛町	1,769,555	足寄町	2,032,373
恵庭市	8,643,627	洞爺湖町	2,599,661	小平町	1,647,159	陸別町	1,557,129
伊達市	5,308,596	安平町	2,478,319	苫前町	1,639,674	浦幌町	1,814,043
北広島市	7,522,143	むかわ町	2,525,549	羽幌町	2,067,900	釧路町	3,386,314
石狩市	7,998,250	日高町	2,924,256	初山別村	1,423,769	厚岸町	2,326,291
北斗市	6,509,886	平取町	1,855,790	遠別町	1,591,285	浜中町	1,934,436
市計	306,820,340	新冠町	1,884,992	天塩町	1,637,355	標茶町	2,111,651
(34市)		浦河町	2,673,869	猿払村	1,578,424	弟子屈町	2,113,338
南幌町	2,131,154	様似町	1,771,769	浜頓別町	1,704,615	鶴居村	1,562,611
奈井江町	1,893,637	えりも町	1,812,673	中頓別町	1,480,697	白糠町	2,146,019
上砂川町	1,662,235	新ひだか町	4,068,406	枝幸町	2,508,786	別海町	2,905,587
由仁町	1,855,685	松前町	2,068,955	豊富町	1,722,853	中標津町	3,801,784
長沼町	2,463,129	福島町	1,761,648	礼文町	1,587,807	標津町	1,848,095
栗山町	2,596,805	知内町	1,786,001	利尻町	1,538,258	羅臼町	1,866,333
月形町	1,777,989	木古内町	1,774,826	利尻富士町	1,589,282	町村計	295,735,255
浦臼町	1,504,734	七飯町	4,259,950	幌延町	1,553,439	(144町村)	
新十津川町	2,015,611	鹿部町	1,740,985	美幌町	3,435,125	合計	602,555,595
妹背牛町	1,621,331	森町	3,300,404	津別町	1,823,426		

イ 市町村振興宝くじ (サマージャンボ宝くじ) 市町村交付金

(単位:円)

市町村名	交付額	市町村名	交付額	市町村名	交付額	市町村名	交付額
函館市	25,202,671	秩父別町	1,294,815	八雲町	2,852,919	斜里町	2,144,941
小樽市	11,740,829	雨竜町	1,315,460	長万部町	1,593,383	清里町	1,444,230
旭川市	30,783,453	北竜町	1,248,276	江差町	1,796,510	小清水町	1,519,812
室蘭市	8,822,513	沼田町	1,353,251	上ノ国町	1,501,529	訓子府町	1,521,124
釧路市	16,898,810	当別町	2,586,450	厚沢部町	1,429,184	置戸町	1,345,466
帯広市	15,887,620	新篠津村	1,366,198	乙部町	1,416,674	佐呂間町	1,544,044
北見市	12,486,002	島牧村	1,206,111	奥尻町	1,310,299	遠軽町	3,707,173
夕張市	1,848,560	寿都町	1,349,402	今金町	1,567,314	湧別町	2,151,246
岩見沢市	9,004,398	黒松内町	1,344,591	せたな町	2,353,682	滝上町	1,313,011
網走市	4,493,415	蘭越町	1,498,642	鷹栖町	1,688,910	興部町	1,416,936
留萌市	3,018,861	ニセコ町	1,508,702	東神楽町	1,970,157	西興部村	1,172,606
苫小牧市	16,185,925	真狩村	1,258,948	当麻町	1,660,129	雄武町	1,470,824
稚内市	4,257,483	留寿都村	1,241,802	比布町	1,405,389	大空町	1,987,572
美唄市	3,090,069	喜茂別町	1,275,657	愛別町	1,335,318	音更町	4,994,673
芦別市	2,358,828	京極町	1,353,776	上川町	1,428,746	士幌町	1,611,403
江別市	11,628,155	倶知安町	2,388,746	東川町	1,784,525	上士幌町	1,491,819
赤平市	2,046,439	共和町	1,619,451	美瑛町	1,975,318	鹿追町	1,559,790
紋別市	3,096,543	岩内町	2,215,887	上富良野町	2,022,032	新得町	1,625,050
士別市	3,085,790	泊村	1,229,905	中富良野町	1,518,413	清水町	1,914,695
名寄市	3,884,827	神恵内村	1,162,808	南富良野町	1,298,489	芽室町	2,691,950
三笠市	1,868,943	積丹町	1,259,998	占冠村	1,180,917	中札内村	1,421,923
根室市	3,429,665	古平町	1,353,864	和寒町	1,389,555	更別村	1,353,601
千歳市	9,442,218	仁木町	1,380,982	剣淵町	1,357,363	大樹町	1,576,936
滝川市	4,678,434	余市町	2,790,190	下川町	1,385,269	広尾町	1,689,960
砂川市	2,622,841	赤井川村	1,173,044	美深町	1,482,546	幕別町	3,684,674
歌志内市	1,388,593	豊浦町	1,450,354	音威子府村	1,147,762	池田町	1,677,013
深川市	2,991,567	壮瞥町	1,330,594	中川町	1,229,555	豊頃町	1,353,339
富良野市	3,081,409	白老町	2,626,865	幌加内町	1,208,385	本別町	1,718,653
登別市	5,416,149	厚真町	1,498,205	増毛町	1,468,374	足寄町	1,686,461
恵庭市	7,172,475	洞爺湖町	2,157,195	小平町	1,366,811	陸別町	1,292,103
伊達市	4,405,068	安平町	2,056,506	苫前町	1,360,600	浦幌町	1,505,291
北広島市	6,241,868	むかわ町	2,095,697	羽幌町	1,715,941	釧路町	2,809,960
石狩市	6,636,940	日高町	2,426,544	初山別村	1,181,442	厚岸町	1,930,354
北斗市	5,401,897	平取町	1,539,933	遠別町	1,320,446	浜中町	1,605,192
市計 (34市)	254,599,258	新冠町	1,564,164	天塩町	1,358,675	標茶町	1,752,245
		浦河町	2,218,773	猿払村	1,309,774	弟子屈町	1,753,645
南幌町	1,768,429	様似町	1,470,211	浜頓別町	1,414,487	鶴居村	1,296,652
奈井江町	1,571,338	えりも町	1,504,153	中頓別町	1,228,680	白糠町	1,780,764
上砂川町	1,379,320	新ひだか町	3,375,959	枝幸町	2,081,788	別海町	2,411,053
由仁町	1,539,845	松前町	1,716,816	豊富町	1,429,621	中標津町	3,154,717
長沼町	2,043,902	福島町	1,461,813	礼文町	1,317,560	標津町	1,533,547
栗山町	2,154,826	知内町	1,482,021	利尻町	1,276,444	羅臼町	1,548,680
月形町	1,475,373	木古内町	1,472,748	利尻富士町	1,318,784	町村計 (144町村)	245,400,742
浦臼町	1,248,626	七飯町	3,534,902	幌延町	1,289,041		
新十津川町	1,672,551	鹿部町	1,444,667	美幌町	2,850,463	合計	500,000,000
妹背牛町	1,345,378	森町	2,738,671	津別町	1,513,076		

【充当財源】 交付金：602,555,595円(受取新宝くじ交付金振替額)

交付金：500,000,000円(受取宝くじ交付金振替額)

事務費：154,424円(特定資産運用益)

3 市町村等が実施する各種事業等に対する助成(定款第4条第1項第3号)

市町村等が地域活性化のために実施する各種事業及び市町村で構成する団体が行う事業に対し、次のとおり助成した。

(1) 研修支援事業

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
地域づくりセミナー開催支援事業	地域住民参画の下、グループ討議やワークショップ等を通じて地域づくりを推進するためのセミナーを自主的に開催した市町村に対して助成した。 支援事業数：23件	江別市ほか18市町 5,850,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
市町村職員まちづくり研修会開催支援事業	職員を対象に、グループ討議やワークショップ等を通じてまちづくりに関する知識の習得や政策形成能力の向上を図るための研修会を開催した市町村に対して助成した。 支援事業数：21件	江別市ほか18市町 5,160,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
北海道都市問題会議支援事業	都市が抱える共通の問題や課題について研究・討議するため、北海道都市問題会議実行委員会(構成団体:北海道都市地域学会、北海道市長会及び小樽市)が開催した当該会議に対して助成した。 <10月21日:北海道都市問題会議> 出席者:140名 ・開催テーマ:「地域共生社会の実現～持続可能なまちづくり～」 ・基調講演:「地域共生社会を推進する背景と課題」 中央大学法学部教授 宮本 太郎 氏 ・パネルディスカッション <10月22日:北海道都市地域学会セミナー> 出席者:21名 ・市内施設視察等	第44回北海道都市問題会議実行委員会 830,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
市長会研修支援事業	北海道市長会が実施した次の研修事業に対して助成した。 (1) 係長等研修会:239名 (人事行政・研修担当、財政担当係長、国保事務担当者等) (2) 政策研究・研修会:74名	北海道市長会 499,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
町村会研修支援事業	北海道町村会が実施した次の研修事業に対して助成した。 (1) 町村職員研修講師養成研修:117名 (2) 全道副市町村長セミナー:129名 (3) 政策懇談会:140名 (4) 人事行政担当課長等研修会:85名	北海道町村会 1,121,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額
市議会議長会研修支援事業	北海道市議会議長会が実施する研修事業に対して助成金を交付する事業 ※新型コロナウイルス感染症の影響により全ての研修事業が中止となったため、申請の取り下げがあった。	
町村議会議長会研修支援事業	北海道町村議会議長会が実施した次の研修事業に対して助成した。 (1) 事務局長研究会:100名 (2) 地区研修会(3回):44名	北海道町村議会議長会 1,113,000円 【充当財源】 受取宝くじ交付金振替額

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
町村等監査委員協議会研修支援事業	北海道町村等監査委員協議会が実施する研修事業に対して助成金を交付する事業 ※新型コロナウイルス感染症の影響により全ての研修事業が中止となったため、申請の取り下げがあった。	
合計		助成額：14,573,000円 事務費：26,630円

(2) 助成事業

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
いきいきふるさと推進事業助成金交付事業	地域の課題に対応し、地域の活性化を図るための観光の振興や地場産業の振興などの政策課題に基づき、市町村又は市町村が関与する実行委員会等が広域的又は小規模(単独)で実施した特色あるイベント事業や試験研究事業などのソフト事業に対して助成した。 (1) 広域的事業 49市町村、8事業、14,810千円 (2) 小規模(単独)事業 53市町村、76事業、62,130千円	小樽市ほか56市町村 76,940,000円 【充当財源】 特定資産受取利息
市町村アカデミー研修受講助成金交付事業	市町村職員等の専門的、実務的資質の向上や国際化対応能力等の育成を図るため、市町村職員中央研修所等が実施する研修の受講に要する経費の一部について、当該受講生を派遣した市町村等に対して助成した。 (1) 市町村職員中央研修所：30名 (2) 全国市町村国際文化研修所：14名 (3) 全国建設研修センター：4名 (4) 日本下水道事業団研修センター：2名 計 50名	函館市ほか26市町村 1,500,000円 【充当財源】 特定資産受取利息 及び受取全国協会等助成金
救急救命士追加講習受講経費助成金交付事業	救急救命体制の充実を図るため、市町村等の救急救命士が受講した次の追加講習に係る経費の一部について、その経費を負担した市町村等に対して助成した。 (1) ビデオ硬挿管用傾視鏡による気管挿管講習(北海道消防学校)：8名 (2) 気管挿管再認定講習(北海道消防学校 外)：252名 計 260名	江別市ほか45市町村等 2,172,000円 【充当財源】 特定資産受取利息
(一財)地域活性化センター会費助成金交付事業	地域社会の活性化のための諸活動を支援し、地域振興の推進に寄与することを目的として設立された(一財)地域活性化センターの会員として道内市町村が納入する会費の一部について助成した。 ・北海道市長会(34市分)：2,380,000円 ・北海道町村会(144町村分)：5,040,000円	北海道市長会及び北海道町村会 7,420,000円 【充当財源】 特定資産受取利息
先駆的調査・実証プロジェクト推進事業助成金交付事業	市町村が人口減少や高齢化など、地域の政策課題の解決方策について調査研究・実証実験を行うもので、他の地域のモデルになると認められる事業に対して助成した。	北広島市ほか10市町 44,730,000円 【充当財源】 特定資産受取利息

事業名	事業概要及び事業実績	助成団体及び助成額
北海道鉄道活性化協議会負担金助成事業	北海道市長会及び北海道町村会が負担する「北海道鉄道活性化協議会負担金」に対して助成した。 ・ 北海道市長会 : 6,252,000円 ・ 北海道町村会 : 4,000,000円	北海道市長会及び北海道町村会 10,252,000円 【充当財源】 特定資産受取利息
広域消防航空応援交付金交付事業	北海道広域消防相互応援協定に基づく回転翼航空機による応援のために要した経費で、当該消防航空応援を受けた市町村等が支払った経費に対して300万円を限度とする実費額の範囲内で交付金を交付する事業	該当市町村なし
災害見舞金交付事業	災害が発生し、災害救助法の適用区域に指定された市町村に対して、その復旧対策の促進が図られるよう災害規模及び態様に応じて見舞金を交付する事業	該当市町村なし
合 計		助成額 : 143,014,000円 事務費 : 94,974円

4 市町村の振興に関する調査研究及び情報資料等提供事業 (定款第4条第1項第4号)

(1) 調査研究事業

市町村振興に係る今後の事業展開に資するため、『地域づくり事例集～「住みたい」「住み続けたい」まちを目指して～』を作成した。(令和3年2月、A4判、1,400部)

【充当財源】事業費：8,067,521円(受取宝くじ交付金振替額)

(2) 情報資料等提供事業

市町村の振興に必要な情報収集や資料の整備を図り、政策情報や行財政関係資料・情報を市町村等に提供した。

ア「市町村ライブラリー」の整備・提供

行財政関係図書・資料等を整備し、市町村職員等の情報収集の場として提供した。

【充当財源】事業費：865,257円(特定資産受取利息)

イ 情報の収集及び提供

市町村の行財政運営等に関する各種の情報を収集・提供した。

【充当財源】事業費：1,062,274円(特定資産受取利息)

ウ 市町村政策情報誌「プラクティス」の発行

市町村職員の政策形成能力向上に資するため、道内外の先進事例など実践的な政策情報等を掲載した情報誌を発行した。(年3回、A4判、5,000部/回)

【充当財源】事業費：16,514,250円(受取宝くじ交付金振替額及び特定資産受取利息)

エ 「北海道市町村要覧」の発行

北海道の編集により、道内市町村の人口や産業構造、財政状況等基礎的なデータを取りまとめた「北海道市町村要覧2020」を発行した。(令和2年9月、A4判、1,500部)

【充当財源】事業費：622,833円(特定資産受取利息)

5 市町村職員等の資質向上及び人材育成を図るための研修事業(定款第4条第1項第5号)

(1) 北海道市町村長交流セミナー

道内市町村における当面する政策課題をテーマに、市町村長が一堂に会するセミナーの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

(2) 市町村職員外国派遣研修

市町村職員等を対象に、諸外国における行政実情等の調査研究を通して、総合的行政能力の向上を図るとともに、国際的視野と識見をもった人材を養成することを目的とした当該研修の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

(3) 市町村職員国内先進事例研修

市町村職員等を対象に、個性豊かな地域づくりや行政課題解決に向けた取組を行っている道内外の先進市町村の実態を学ぶとともに、訪問先の職員や地域リーダーとの意見交換を行い、今後の地域づくりや自治体運営等に資することを目的とした当該研修を実施した。また、研修の概要は、「研修レポート」としてホームページに掲載した。

・実施期間：令和2年10月14日(水)～10月16日(金) 3日間

・研修先及び研修テーマ

夕張市：「財政再建と地域再生の取組（コンパクトシティを中心として）」

栗山町：「ソーシャル・キャピタルの醸成等の取組と栗山駅を中心としたまちづくり」

当別町：「環境に配慮した地域エネルギーの取組とドローンの活用」

安平町：「次世代モビリティ・地域活性化サービスの取組」

・参加者：市町村職員14名、事務局職員3名

【充当財源】事業費：420,463円（受取宝くじ交付金振替額）

(4) 市町村職員政策研修会

市町村職員等を対象に、地域の振興施策に関する知識を深め、その政策能力の一層の向上を図り、市町村の活性化に寄与することを目的とした研修会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。その代替として、2講師による講演動画をインターネット上で配信した。

・配信期間：令和2年11月27日(金)～令和3年3月31日(水)

・講演内容

講演Ⅰ：「新型コロナウイルス対策と令和3年度の地方財政」

関西学院大学大学院経済学研究科・人間福祉学部教授 小西 砂千夫 氏

講演Ⅱ：「メディア情報のゆがみと風評をどう考えるか」

食生活ジャーナリストの会代表・食品安全情報ネットワーク共同代表 小島 正美 氏

【充当財源】事業費：1,136,619円（受取宝くじ交付金振替額）

(5) 市町村職員研修センター運営費負担

道内の市町村職員等の資質向上と能力開発の研修を行うため、北海道、北海道市長会、北海道町村会及び当協会で組織する「北海道市町村職員研修センター」の構成員として、その運営に要する経費について負担した。

【充当財源】事業費：44,679,640円（受取宝くじ交付金振替額）

II 基金の管理

1 市町村振興宝くじ基金(指定正味財産)積立資産

(単位:円)

区 分	金 額	摘 要
期首残高 (A)	8,777,243,755	
積立額 (B)	7,217,979,578	
市町村振興宝くじ交付金	1,243,493,421	
短期貸付金償還元金	0	
長期貸付金償還元金	5,974,486,157	
取崩額 (C)	6,562,100,000	
短期貸付金	0	
長期貸付金	5,992,100,000	
一般正味財産(公益目的事業費)へ振替	570,000,000	
期末残高 (A) + (B) - (C)	9,433,123,333	

【参考】令和2年度市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ等)交付金の内訳

(単位:円)

交付金の内訳	都道府県への 配分総額	北海道からの 交 付 額	北海道からの	
			当協会分(90%)	全協納付分(10%)
収 益 金 額	26,102,340,927	1,294,212,632	1,164,791,370	129,421,262
時 効 金 額	1,758,698,994	87,446,723	78,702,051	8,744,672
合 計 (A)	27,861,039,921	1,381,659,355	1,243,493,421	138,165,934
令和元年度交付額 (B)	27,502,270,064	1,367,993,839	1,231,194,457	136,799,382
増減額 (A)-(B)	358,769,857	13,665,516	12,298,964	1,366,552
前年度対比	(1.31%増)	(0.99%増)	(0.99%増)	(0.99%増)

2 公益目的事業基金(一般正味財産)積立資産

(単位:円)

区 分	金 額	摘 要
期首残高 (A)	600,000,000	
積立額 (B)	0	
取崩額 (C)	0	
期末残高 (A) + (B) - (C)	600,000,000	

Ⅲ 会議の開催等

1 理事会

次のとおり理事会を開催した。

開催年月日 及び場所	議 事	議事結果及び報告内容
第1回理事会 令和2年 6月2日 [書面決議]	1 令和元年度事業報告について	令和元年度の事業報告を承認した。
	2 令和元年度決算について	令和元年度の決算を承認した。
	3 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について	任期満了に伴う評議員候補者の推薦を決定した。
	4 任期満了に伴う理事及び監事候補者の推薦について	任期満了に伴う理事及び監事候補者の推薦を決定した。
	5 令和2年度定時評議員会の開催について	令和2年度定時評議員会の開催について招集決定した。
	【報告事項】	
1 令和2年2月28日から令和2年5月25日までの理事長及び常務理事の職務の執行状況について		
第2回理事会 令和2年 6月29日 [書面決議]	1 理事長の選定について	理事長に「山口 幸太郎」理事を選定した。
	2 常務理事の選定について	常務理事に「石橋 秀規」理事を選定した。
第3回理事会 令和2年 9月15日 [書面決議]	1 理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦について	理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦を決定した。
	2 評議員会の決議について	評議員会を開催することなく、決議の省略の方法により行うことを決定した。
第4回理事会 令和3年 2月25日 自治会館6階 [特別会議室]	1 令和2年度収支予算の補正について	令和2年度収支予算の補正を承認した。
	2 公益財団法人北海道市町村振興協会の規則及び規程の一部改正について	北海道市町村振興協会の規則及び規程の一部改正を決定した。
	3 令和3年度事業計画について	令和3年度事業計画を承認した。
	4 令和3年度収支予算について	令和3年度収支予算を承認した。
	5 市町村振興宝くじ基金の取崩について	市町村振興宝くじ基金の一部について、取り崩すことを決定した。
	6 令和3年度資産運用方針について	令和3年度資産運用方針を承認した。
	7 令和2年度第2回臨時評議員会の開催について	令和2年度第2回臨時評議員会の開催について招集決定した。
	【報告事項】	
1 令和2年2月28日から令和3年2月25日までの理事長及び常務理事の職務の執行状況について		

2 評議員会

次のとおり評議員会を開催した。

開催年月日 及び場所	議 事	議事結果及び報告内容
定時評議員会 令和2年 6月29日 自治会館6階 [特別会議室]	1 令和元年度決算について	令和元年度の決算を承認した。
	2 任期満了に伴う評議員の選任について	任期満了に伴う評議員について、次の者を選任した。 ・三好 昇（江別市長） ・善岡 雅文（砂川市長） ・工藤 昇（上ノ国町長） ・宮坂 尚市朗（厚真町長） ・伊藤 雅暢（恵庭市議会議長） ・鹿中 順一（津別町議会議長） ・林 美枝子（日本医療大学保健医療学部看護学科教授）
	3 任期満了に伴う理事及び監事の選任について	任期満了に伴う理事及び監事について、次の者を選任した。 <理事> ・山口 幸太郎（千歳市長） ・松野 哲（岩見沢市長） ・池部 彰（南富良野町長） ・三好 富士夫（南幌町長） ・吉澤 政昭（北海道市長会事務局長） ・柴田 達夫（北海道町村会常務理事） ・石橋 秀規（公益財団法人北海道市町村振興協会事務局長） <監事> ・三井 一敏（北海道市町村備荒資金組合副組合長） ・村川 寛海（北海道町村議会議員公務災害補償等組合副組合長）
	【報告事項】 1 令和元年度事業報告について	
第1回 臨時評議員会 令和2年 10月2日 [書面決議]	1 理事の辞任に伴う補欠選任について	辞任する理事の後任として、次の者を補欠選任した。 <補欠選任理事> ・坂下 一幸（様似町長） <辞任理事> ・三好 富士夫（南幌町長）
第2回 臨時評議員会 令和3年 3月25日 自治会館6階 [特別会議室]	【報告事項】 1 令和2年度収支予算の補正について 2 令和3年度事業計画について 3 令和3年度収支予算について	

3 監事監査

次のとおり監事監査を実施した。

実施年月日 及び場所	監 査 事 項	監 査 結 果
令和2年 5月11日 自治会館6階 [特別会議室]	令和元年度会計の収支決算及び事業執行	いずれも適正に処理されている（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、事業報告の内容は、真実である）と認められた。また、理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認められた。

4 助成金審査会

定款の第4条第1項第3号の規定に基づき実施する助成のうち、理事長の指定する事業について審査するため、次のとおり助成金審査会を持ち回りで開催した。

開催年月日	審 査 事 項	審査結果（答申内容）
第1回審査会 令和2年6月 23日・26日	1 地域づくりセミナー開催支援金 交付事業について	申請のあった83事業のうち、79事業を採択、 4事業を不採択とすることが適当である。
	2 市町村職員まちづくり研修会開 催支援金交付事業について	申請のあった32事業全てを採択することが適 当である。
	3 先駆的調査・実証プロジェクト推 進事業助成金について	申請のあった14事業のうち、11事業を採択、 3事業を不採択とすることが適当である。
	4 いきいきふるさと推進事業助成 金交付事業について	申請のあった163事業のうち、156事業を採 択することが適当である。ただし、このうち6事業 は、助成金額を減額の上で採択することが適当であ る。 また、6事業を不採択とすることが適当である。

5 公認会計士による会計処理業務指導

会計基準に基づく会計取引の処理全般について、定期（4月、8月、12月、3月）及び随時に公認会計士による会計処理業務指導及び助言を受けた。

6 その他諸会議

当協会の業務の円滑な推進を図るため、各種事業の周知と情報交換を行う地区情報連絡員会議を開催した。

- ・開催日：令和2年4月9日
- ・場 所：自治会館6階「特別会議室」

IV 市町村振興宝くじの販売促進

市町村振興宝くじ(サマージャンボ等)及び新市町村振興宝くじ(ハロウィンジャンボ等)の販売促進を図るため、次の広報宣伝活動を行った。

- 1 市町村及び関係団体(24団体)に対するポスター掲示依頼及び道内178市町村に対する広報誌等への掲載依頼
- 2 北海道市町村職員共済だよりへの広告掲載
- 3 JR札幌駅プレミアムボード(掲出期間:7月1日~31日[1ヶ月間])
- 4 JR旭川駅大型バナー(掲出期間:7月1日~31日[1ヶ月間])
- 5 2020uhb サマージャンボキャンペーンとのタイアップ(PR実施期間:7月6日~26日[21日間])
- 6 JR札幌駅サツエキビジョン(掲出期間:9月21日~10月18日[4週間])
- 7 その他

V 当協会の概況

1 設立及び公益財団法人への移行並びに情報の公開

昭和54年3月31日財団法人北海道市町村振興協会として設立し、平成24年3月19日北海道知事より「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成18年法律第50号)」第44条の規定に基づく公益財団法人としての認定を受け、平成24年4月1日解散及び設立の登記を行い公益財団法人へ移行した。

また、次の項目をホームページに掲載し、情報公開している。

- ①定款 ②評議員及び役員名簿 ③事業報告書 ④決算報告書 ⑤監査報告
⑥事業計画書 ⑦収支予算書 ⑧諸規程 ⑨事業実績(資金貸付、市町村交付金、助成金等)

2 役員等に関する事項

(1) 理事及び監事(令和3年3月31日現在)

区分	氏名	勤務形態	任期	摘要
理事長	山口 幸太郎	非常勤	令和4年度定時評議員会 結の時まで	代表理事
常務理事	石橋 秀規	常勤		代表理事
理事	松野 哲	非常勤		
理事	池部 彰	非常勤		
理事	坂下 一幸	非常勤		
理事	吉澤 政昭	非常勤		
理事	柴田 達夫	非常勤		
監事	三井 一敏	非常勤		
監事	村川 寛海	非常勤		

(2) 評議員(令和3年3月31日現在)

区分	氏名	勤務形態	任期	摘要
評議員	三好 昇	非常勤	令和6年度定時評議員会 結の時まで	
評議員	善岡 雅文	非常勤		
評議員	工藤 昇	非常勤		
評議員	宮坂 尚市朗	非常勤		
評議員	伊藤 雅暢	非常勤		
評議員	鹿中 順一	非常勤		
評議員	林 美枝子	非常勤		

(3) 退任した役員等

区 分	氏 名	退任年月日	摘 要
理事長	棚 野 孝 夫	令和2年6月29日	
理 事	小笠原 春 一	令和2年6月29日	
理 事	三 好 富士夫	令和2年8月21日	
監 事	阿 部 宏 司	令和2年6月29日	
評議員	上 野 正 三	令和2年6月29日	
評議員	山 下 貴 史	令和2年6月29日	
評議員	角 田 一	令和2年6月29日	

(4) 役員及び評議員の報酬の支払総額 (令和2年度)

区 分	報酬の支払総額	摘 要
役 員	7,500,000円	
理 事		
監 事	84,000円	
評 議 員	144,000円	
計	7,728,000円	

3 職員に関する事項 (令和3年3月31日現在)

職 名	職員数	所 掌 業 務
事務局次長	1名	出納役を兼務
業 務 管 理	参 事	1名 一部公益目的事業を所掌
	主 幹	1名 一部公益目的事業を所掌
	主 査	1名 一部公益目的事業を所掌
	主 事	1名 一部公益目的事業を所掌
事 業 推 進	参 事	1名 公益目的事業を所掌
	主 査	3名 〃 (うち2名は伊達市及び由仁町から派遣)
会計年度主事補	1名	業務管理及び事業推進業務の補助
計	10名	

※ 事務局長は、常務理事が兼務

4 施設の利活用状況

当協会が北海道自治会館に区分所有する施設について、次のとおり自治関係団体に対し無償貸与するとともに、会議室及び駐車場等を無償で自治会館入居団体及び市町村の利活用に供した。

(1) 事務室等の貸与状況

貸 与 団 体	階 数	用 途	面積(m ²)	摘 要
北海道市長会	6階・7階	事務室及び倉庫	177.43	
北海道町村会	6階・7階	事務室及び倉庫	511.23	
北海道市町村備荒資金組合	5階	事務室及び倉庫	101.45	
北海道市町村職員退職手当組合	5階・7階	事務室及び倉庫	173.79	
北海道町村議会議長会	5階	事務室及び倉庫	99.85	
北海道市町村職員共済組合	7階	倉庫	119.23	
計			1,182.98	

(2) 駐車場の貸与状況

貸与団体	階数	用途	面積 (㎡)	摘要
北海道市町村職員共済組合	1階及び 地下1階～3階	駐車場	412.03 (4,022.90㎡のうち、 463万8,100分の47万5,043)	駐車場管制設備 等の建物附属設 備を含む

(3) 会議室及び駐車場の利用状況

区 分		月 別												合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
会 議 室	特別会議室	5	2	17	8	6	13	8	3	10	10	9	11	102
	第1会議室	13	9	11	7	6	3	8	3	4	6	12	8	90
	第2会議室	12	3	12	11	8	14	8	11	10	7	10	9	115
	第3会議室	1	2	6	2	1	5	3	1	8	4	6	1	40
	多目的会議室	10	11	16	18	16	9	17	18	17	13	22	34	201
	計	41	27	62	46	37	44	44	36	49	40	59	63	548
駐 車 場		7	5	5	9	19	2	10	5	4	2	8	10	86

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。